

建築士、インテリアコーディネーター

今川ひとみ

女性同士、主婦同士で

暮らしやすさを共感したい。

「女性の設計士さんは話しやすい」と、言ってもらえることが多いという。奥様の役割が重要性を増している昨今の家づくりにおいて、同じ女性の目線で思いをくみ取る今川さんは、家づくりに取り組む奥様たちにとって貴重な存在だ。「結婚や子育てを経てから設計の勉強をはじめたので、今もずっと目線が奥様寄りなんです」と今川さん。女性同士で話していると、とりとめのない会話の中から、次第に好みの生活スタイルが伝わってくるのだとか。数多くの会話を「奥様目線」で交わして「暮らしやすさ」を共有する。そのために、打合せの現場にはパソコンを持ち込み、要望はその場で形に。それを何度も繰り返すことで、住みやすさを一緒に追求する。それが今川流の設計だ。

思いを重ねあうことで理想の住まいが生まれる。

「自分の思いがある程度重ならないと、設計はできない」というのが持論。施主の希望に忠実なプランと、自分なりの提案を加えたプランの両方を形にして、お互いの思いを重ねあわせながら最善のプランを練り上げる。



改築前のキッチン



改築後のS邸。古い躯体を残し、むき出しの梁で補強。インテリアとして効果的に利用した。



PROFILE 今川ひとみ Imagawa Hitomi

20代で主婦をしながらインテリアの基礎を学び、30代で建築を学びはじめる。30代前半でインテリアコーディネーターと建築士のライセンスを取得。主婦として追い求めてきた住みやすさ、暮らしやすさを、住宅設計で具現化する。富山市出身。

OFFICE

株式会社電陽社建設

〒939-8216 富山市黒瀬北町2-2-1

☎0120-32-4602 TEL.076-491-8088

FAX.076-491-8089

営業時間/9:00~18:00

定休日/日曜、第1、3土曜、祝日

URL <http://www.so-sunmaike.com/>

E-mail home-off@denyosha.co.jp

[資料請求内容] 会社資料

一括資料請求
P.000

カンタン
資料請求



後悔してほしくないから会話をたくさん交わす。

打合せで2~3時間話し込むことが、今川さんにとってはよくある話。設計の話ばかりかという、そうではない。趣味だったり、食事の好みだったり…。そんな雑談から、理想の住みやすさ、暮らしやすさを設計する。



水回りの中でトイレは1日の使用頻度が最も高いことから、キッチンやお風呂と同様に時間をかける。

File.08

建築士と創る家